

健康課題・目標と改善施策

奈良トヨタ自動車株式会社・株式会社奈良トヨタサービスセンター

2018年度				2019年度		
課題の具体的な内容	目標	目標達成時期 及び担当	結果	課題の具体的な内容	目標	目標達成時期 及び担当
【課題1】 時間外労働の削減等、労働時間の適正化による社員の健康管理、業務の生産性向上、ワークライフバランスの確保等に努め、社員が生き生きと働きやすい環境整備の推進	①所定時間外労働 月平均18時間以内	2018年度中 担当：総務部	①全正社員の月平均は18.4時間と目標値を下回る結果となる。 ノー残業デーの推進や業務の効率化などを更に推進する	【課題1】 時間外労働の削減等、労働時間の適正化による社員の健康管理、業務の生産性向上、ワークライフバランスの確保等に努め、社員が生き生きと働きやすい環境整備の推進	①所定時間外労働 月平均17.5時間以内	2019年度中 担当：総務部
	②所定時間外労働 月45時間超 延べ40人以内	2018年度中 担当：総務部	②年間延べ40人。特定の部署や繁忙期に多いため、業務の平準化等を推進し、発生の抑止に努める		②所定時間外労働 月45時間超 延べ35人以内	2019年度中 担当：総務部
	③年次有給休暇取得率 18%以上	2018年度中 担当：総務部	③年次有給休暇取得率 21% さらに取得率を向上する為、年次有給休暇の計画付与制度を導入		③年次有給休暇取得率 25%以上	2019年度中 担当：総務部
【課題2】 メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応を強化し、長期欠勤や休職者の発生を防ぐ	メンタルヘルス不調者の 新規発生者2名以内 上記実現の為、 ・管理職ラインケア研修の開催 ・セルフケア研修の開催 ・全所属長への対応マニュアル配布	2018年度中 担当：総務部 各拠点長	メンタルヘルス不調者の新規発生者1名と目標レベルに達しているものの、最終的には「0」が目標の為、引き続き各種取組を推進する	【課題2】 メンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応を強化し、長期欠勤や休職者の発生を防ぐ	メンタルヘルス不調者の 新規発生者1名以内 上記実現の為、 ・管理職ラインケア研修の開催 ・セルフケア研修の開催	2019年度中 担当：総務部 各拠点長
【課題3】 生活習慣病のリスクがある従業員の重症化を予防するため、特定保健指導の受診率	特定保健指導受診率 50%以上 上記実現の為、 ・受診勧奨の徹底 ・就業時間中受診 ・各社員の拠点での実施	2018年度中 担当：総務部	受診率 85.7% 引き続き受診勧奨を実施し更なる受診率の向上を目指す	【課題3】 生活習慣病のリスクがある従業員の重症化を予防するため、特定保健指導の受診率	特定保健指導受診率 90%以上 上記実現の為、 ・受診勧奨の徹底 ・就業時間中受診 ・各社員の拠点での実施 を継続して実施する	2018年度中 担当：総務部